

癌化学療法レジメン登録用紙

レジメン名	Nivolumab + Ipilimumab + CBDCA + PEM
対象疾患	非小細胞肺癌 (非扁平上皮癌)
診療科	呼吸器内科

催吐リスク 中等度

a) 投与薬剤名と投与量、投与方法

	薬剤名	量	投与方法
day1	①	生食100mL+オプジーボ360mg/body	30分で点滴●
	②	生食50mL	30分で点滴
	③	生食※+ヤーボイ1mg/kg	30分で点滴●
	④	生食50mL	全開で投与
	⑤	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン6.6mg	30分で点滴
	⑥	生食★+ペムレキセド500mg/m ²	10分で点滴
	⑦	5%TZ250mL+カルボプラチン(AUC=5)	60分で点滴
	⑧	生食100mL	15分で点滴

※ Total30mLになるように生食を抜いた後にヤーボイ必要量を混注

★Total100mLになるように生食を抜いた後にペムレキセド必要量を混注

day22	①	生食100mL+オプジーボ360mg/body	30分で点滴●
	②	生食50mL	全開で投与
	③	パロノセトロンバッグ0.75mg/50mL+デカドロン6.6mg	30分で点滴
	④	生食★+ペムレキセド500mg/m ²	10分で点滴
	⑤	5%TZ250mL+カルボプラチン(AUC=5)	60分で点滴
	⑥	生食100mL	15分で点滴

● フィルター付きルートを使用

☆ イメンドカプセル (day1~3, day22~24) 併用

☆ デカドロン4mg内服 (day2~4, day23~25)

◎ ペムレキセド投与一週間以上前から1日1回葉酸0.5mg/日を連日内服。
以後、ペムレキセド最終投与日から22日目まで連日内服を続ける。

◎ ペムレキセド投与一週間以上前からVB121mg/日を筋注。
以後、9週ごとに投与し、ペムレキセド最終投与日から22日目まで続ける。

b) 投与スケジュール

